

国際コミュニケーションⅡ－Ⅱ（ロシア語）

科目ナンバリング FLE-130
選択 2単位

中尾 泰子

1. 授業の概要(ねらい)

国際コミュニケーションⅡ－Ⅰ（ロシア語）、選択ロシア語初級Ⅲからの続きである。毎回復習しながら、着実に進んでいく。

2. 授業の到達目標

1. 簡単な意思表示ができるようになる。
2. 様々な会話表現を習得する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度20%、授業内小テスト40%、期末テスト40%。

4. 教科書・参考文献

教科書

黒田龍之助著 『ニューエクスプレスプラス ロシア語』（白水社）

5. 準備学修の内容

テキスト付属のCDを繰り返し聴いて、音に慣れること。またNHKのテレビ講座やラジオ講座を積極的に視聴すること。

6. その他履修上の注意事項

授業には原則として全回出席すること。授業で学んだことは必ず復習すること。また、質問は授業内に、原則として授業の内容に即したもののについて行うこと。国際コミュニケーションⅡ－Ⅰ（ロシア語）、選択ロシア語初級Ⅲの単位を取得していることが望ましい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | 春期学習内容の復習・第15課「夫にプレゼントを買いたいのです」(名詞与格の用法) |
| 【第2回】 | 第15課「夫にプレゼントを買いたいのです」 |
| 【第3回】 | 第16課「紅茶はふつうミルクを入れて飲みます」(名詞造格の用法) |
| 【第4回】 | 第16課「紅茶はふつうミルクを入れて飲みます」 |
| 【第5回】 | 第17課「日本料理店でアントンを見かけました」(形容詞の格変化) |
| 【第6回】 | 第17課「日本料理店でアントンを見かけました」 |
| 【第7回】 | 復習(名詞・形容詞の格変化) |
| 【第8回】 | 第18課「それがアントンでないとどうして分かるのですか?」(動詞の完了体と不完了体) |
| 【第9回】 | 第18課「それがアントンでないとどうして分かるのですか?」 |
| 【第10回】 | 第19課「捨てるのなら手伝います」(完了体動詞の未来表現) |
| 【第11回】 | 第19課「捨てるのなら手伝います」 |
| 【第12回】 | 第20課「もし私が鳥だったら」(仮定法) |
| 【第13回】 | 第20課「もし私が鳥だったら」 |
| 【第14回】 | 復習 |
| 【第15回】 | まとめとテスト |